

30号記念企画・「特集を振り返って」より

# 小助川 勝義



町民文芸

まくべつ

第30号・2014

昭和18年札幌市に生まれる。

札幌西高校、北海道学芸大学札幌分校を卒業後、帯広市の光南小学校に着任。

以後、十勝管内の小中学校9校で教壇に立ち、平成15年3月に途別小学校長で定年退職。

平成15年5月にマクウンベツ文化伝承保存会設立、初代会長となる。

幕別町教育委員会郷土文化研究員としても活躍。

アイヌの音楽家でムックリとウポポの名手として知られる安東ウメ子のCD制作を監修。ウタリ協会幕別支部顧問を務める。

アイヌ文化の伝承保存の功績が評価され、第42回北海道文化財保護功労賞を受賞する。

幕別町出身で昭和歌謡を代表する作曲家・万城目正についても造詣が深く、百年記念ホールの常設展示コーナーや生誕110周年を記念した歌碑の設立にも携わる。

幕別町図書館では小助川氏から400冊にも及ぶ蔵書を寄贈され、小助川文庫として保管されている。